

貨物量増大に向け整備された国際ターミナル。



■国際コンテナターミナルの概要

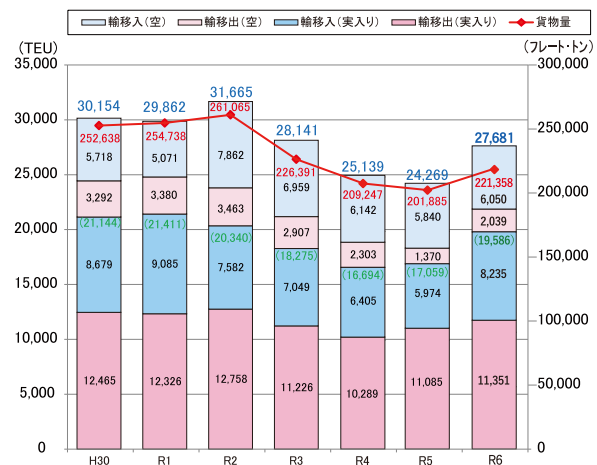
岸壁：2 バース	○水深13m 1 バース 260m ○水深10m 1 バース 185m
ヤード	○コンテナヤード：約12ha ○メンテナンスヤード：約0.5ha
クレーン：2 基	○ガントリークレーン1号基 ○ガントリークレーン2号基

■国際物流ターミナルの概要

岸壁：2 バース	○水深13m 1 バース 260m ○水深10m 1 バース 170m
ヤード	○多目的ヤード：約8.8 ha

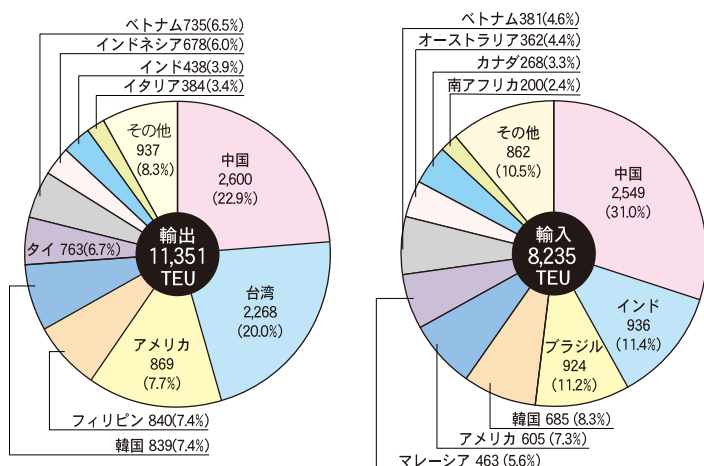
■コンテナ取扱量の推移（平成30年～令和6年）

平成24年8月にはガントリークレーン2号基が供用開始となり、今後更なる貨物の増加にも十分対応できます。

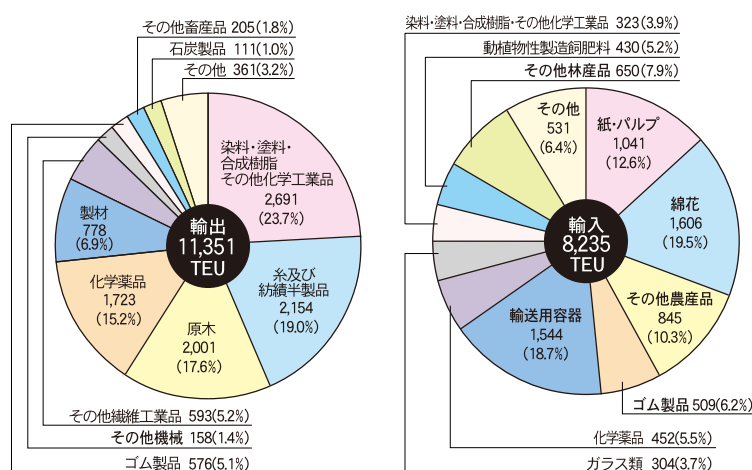


ガントリークレーン荷役作業風景

■令和6年の主なコンテナ貨物輸出入国 ※実入りのみ



■令和6年の主なコンテナ貨物輸出入品目 ※実入りのみ



細島港の概要

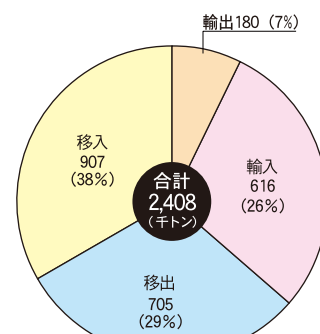
■所在地：宮崎県日向市	■重要港湾指定：昭和26年1月	■入港船舶総トン数(R6)：4,373千トン
■港湾区域告示：昭和28年3月	■重点港湾指定：平成22年8月	■貨物取扱量(R6)：2,408千トン
■港湾区域面積：1,289 ha	■入港船舶数(R6)：3,788隻	■コンテナ取扱量(R6)：27,681 TEU

”東九州の物流拠点” ”九州の扇の要”

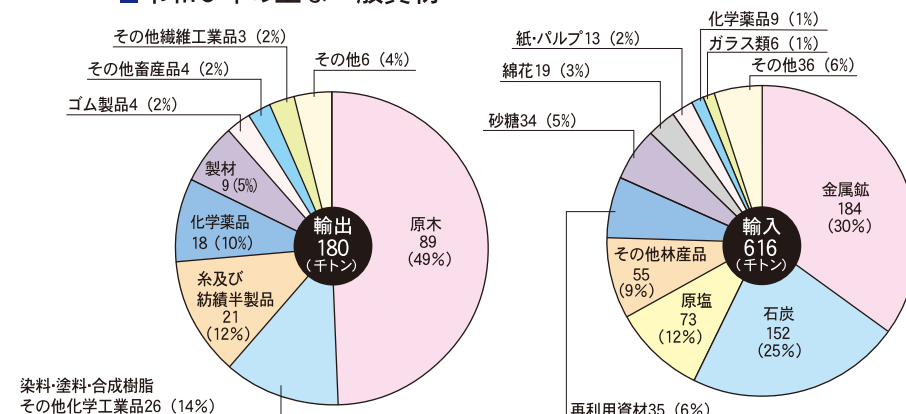
細島港は古くから海上交通の要衝として、また地域開発の中核として重要な役割を果たしてきました。昭和26年に重要港湾の指定を受け、各国の外航商船が入港しています。また、背後の日向・延岡地区が昭和39年に新産業都市の指定を受け、地域産業を支える流通基盤として発展してきました。

九州を扇の形にたとえると、細島港は扇の要の部分に位置します。東九州自動車道の整備が進んだこともあり、宮崎県だけではなく周辺各県から貨物の集荷が期待でき、真の扇の要を目指します。

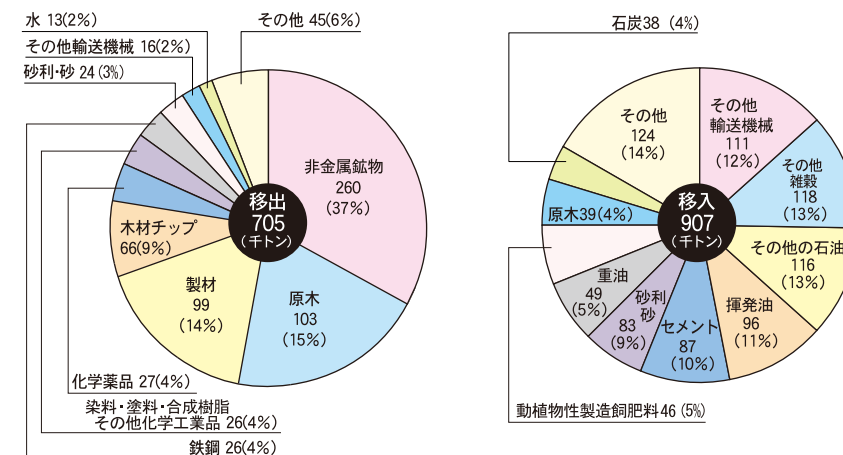
■令和6年の貨物取扱量



■令和6年の主な一般貨物



■九州の扇の要



宮崎県ポートセールス協議会

宮崎県県土整備部 港湾課内 TEL0985-26-7189

細島港 ポートセールス協議会細島委員会（事務局）北部港湾事務所 TEL 0982-52-5366



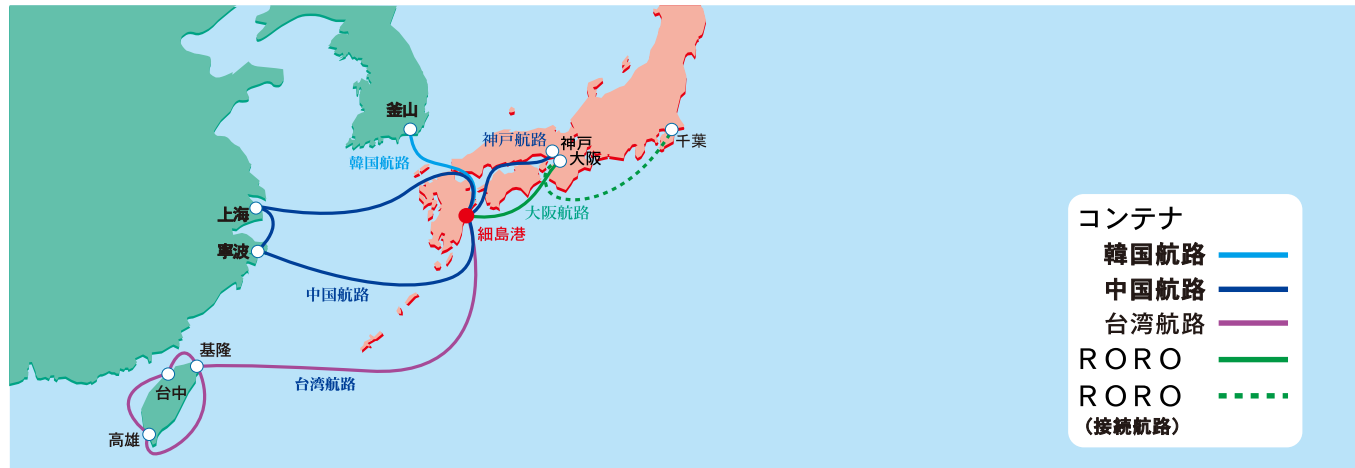
ホームページはこちら⇒

令和8年4月作成

全世界30を超える国々と交易中。

平成5年に韓国とのコンテナ定期航路が開設され、細島港は東九州の物流拠点として機能を拡大させてきました。以来、ネットワークは拡大し、現在では神戸、釜山、上海等を経由して全世界30を超える国々と交易を進めています。

■細島港からの定期航路ネットワーク（令和8年6月現在）



航路名	船会社	開設年月	便数/週	運航スケジュール	船舶代理店	船名・積載能力
韓国航路	長錦商船 (SINOKOR) 興亜LINE (AEUNG A LINE)	H13年 6月 (H5年12月)	1便	細島(金)ー釜山ー広島ー岩国ー徳山下松ー釜山ー今治ー松山ー水島ー三島川之江ー釜山ー伊万里ー大分ー志布志	八興運輸 (0982-56-0052)	「HANSUNG WEIHAI」 428TEU (4,900DW) 「MOJI EXPRESS」 428TEU (4,900DW)
中国航路	神原汽船	H25年10月	1便	細島(木)ー大分ー上海ー寧波ー上海ー伊万里ー福山ー水島ー広島	八興運輸 (0982-56-0052)	「REGAINING EARTH」 1,090TEU (13,715DW) 「INTEGRATIVE EARTH」 1,090TEU (13,715DW) 「BLOOMING EARTH」 1,090TEU (13,715DW) 「SCARLET ARROW」 1,090TEU (12,310DW)
台湾航路	愛媛 オーシャンライン	R2年11月	1便 (隔週)	細島(木)ー志布志ー那覇ー基隆ー台中ー高雄ー那覇ー八代ー釜山 松山ー大分	日本通運延岡支店 (0982-56-1612)	「ITX HIGO」 1,048TEU (12,454DW)
神戸航路 フィーダー	OOCL (井本商運)	H19年 1月	1便	細島(日)ー神戸	センコー 延岡支店 (0982-52-3151)	「さがみ」 400TEU (3,850DW)
大阪航路	細島ー大阪ー宮崎 八興運輸	H13年10月	3便	細島(火・木・日)ー堺泉北ー宮崎 ※大阪で積替えにより千葉へ接続 (大王海運) H21年4月～	八興運輸 (0982-52-2185)	「HAKKOひなた」 13eシャーシ70台 商品車103台



国際物流ターミナル（16・17号岸壁）

主な立地企業	上屋・倉庫一覧
a (株)日向製錬所	ア 県営上屋 1～3号棟
b 東ソー日向(株)	イ 県営上屋 4号棟
c ウェルネオシュガー(株)九州工場	ウ センコー(株)竹島倉庫
d 科学飼料研究所(株)日向工場	エ センコー(株)PDセンター(保税蔵置場)
e 南日本くみあい飼料(株)日向工場	日向運輸(株)白浜上屋(保税蔵置場)
f 旭化成(株)日向化学品工場	センコー(株)白浜上屋(保税蔵置場)
g 岸上冷蔵(株)	八興運輸(株)白浜上屋(保税蔵置場)
h 旭化成バッテリーセパレータ㈱ハイボア日向工場	日本通運(株)白浜上屋(保税蔵置場)
i 中国木材(株)日向工場	
j 東郷スディキット㈱日向工場	
k M F マテリアル㈱日向工場	
l 東西オイルターミナル㈱日向油槽所	

■クルーズ船入港



セブンシーズ・マリナー

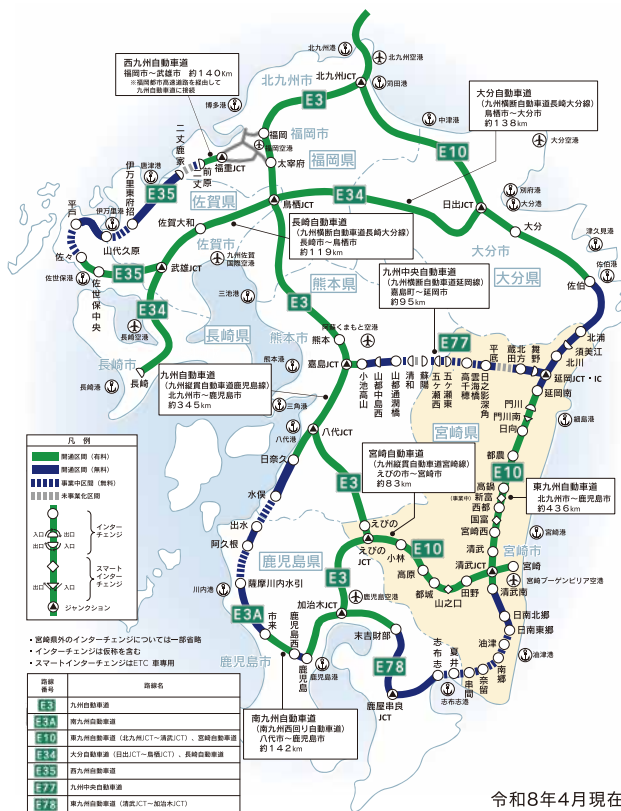
■RORO船入港



HAKKOひなた

■九州の高規格幹線道路網図

宮崎県の港湾へのアクセス 宮崎～九州各県



令和8年4月現在

■細島の地理的優位性

東京からの海上距離

	マイル	km	比率(細島=100%)
細島港	474	878	100.0%
油津港	507	939	107.0%
志布志港	534	989	112.7%
大分港(豊後水道廻)	499	924	105.3%
門司港(豊後水道廻)	552	1,022	116.5%
博多港(豊後水道廻)	614	1,137	129.5%

大阪からの海上距離

	マイル	km	比率(細島=100%)
細島港(太平洋廻)	247	457	100.0%
油津港(太平洋廻)	284	526	115.0%
志布志港(太平洋廻)	313	580	126.7%
大分港	222	411	89.9%
門司港	250	463	101.2%
博多港	312	578	126.3%

